

2009年度版 環境報告書[Ⓢ]



グリーンリサイクル株式会社
北上工場

Ⓢとは、短い (Short)、簡単(Simple)、概要(Summary)を表すロゴです

本件に関するお問い合わせは gr-01175@greenrecycle.co.jp (担当; 橋本) まで
当社の詳細は <http://www.greenrecycle.co.jp/> をご参照ください

企業理念

弊社は東北電力(株)送配電設備の建設・保守工事で発生する伐採木をはじめ、これまで廃棄処分されていた自然木を“資源”として有効活用し、「循環型社会形成」に寄与します。

会社案内

社名	グリーンリサイクル株式会社
設立	平成 13 年 5 月 15 日
資本金	1 億円
出資会社	株式会社ユアテック 100%出資
役員	取締役社長:川崎 正一(かわさき しょういち) 常務取締役:橋本 孝(はしもと たかし) 常務取締役:武田 茂(たけだ しげる) 取締役:小畑 匡(おばた たかし) 取締役:中畑 俊二(なかはた しゅんじ) 監査役:石黒 栄一(いしぐろ えいいち)
従業員	経理庶務 2 名 管理 2 名 収集運搬 3 名 破碎 1 名 計 8 名
営業品目	一般・産廃木くず(自然木)の収集運搬および処理 処理後のチップ販売 炭石けん類の販売
許可証等	廃棄物管理技術者:2 名 処理施設設置許可証:岩手県、北上市 処分業許可証:岩手県、北上市 産廃収集運搬業許可証:青森県、青森市、岩手県、盛岡市、秋田県、秋田市、宮城県、仙台市、山形県 一廃収集運搬業許可証:青森・岩手・秋田・宮城・山形県内の 35 自治体

事業所案内

本社	〒981-3341 宮城県黒川郡富谷町成田 9-3-5 ユアテック人材開発センター内 TEL 022-351-5904 FAX 022-348-3152
北上工場	〒024-0051 岩手県北上市相去町大松沢 1-81 TEL 0197-67-0077 FAX 0197-67-0039

北上工場案内

工場竣工	平成 14 年 7 月
生産開始	平成 14 年 9 月
敷地面積	3,800 平米 (1,150 坪)
建物	事務棟、倉庫、屋内・屋外保管場
保有機械等	破碎機 2 台 投入機械 1 台 (クラッフル仕様バックホー) 運搬車両 4 台 (クラッフル車 2 台、大型ダンプカー 2 台) 積降機械 3 台 (タイヤローダー 2 台、フォークリフト 1 台) 他
処理能力	生木—272.8t/日



北上工場全景



チップヤード



第 2 破碎機



収集運搬車両

エコアクション21

環境方針

当社は、電力設備の建設・保守工事で発生する伐採木を“資源”として有効活用し、「循環型社会形成」に寄与するリサイクル事業を展開しております。

私たちは、「環境への影響を配慮し、人と地球の未来のために環境に関する法規制および協定等を遵守し、積極的な環境管理活動の推進と継続的な改善を行います」という環境基本方針のもと、全社一丸となって積極的に環境負荷の低減に留意した事業活動を展開してまいります。

----- 行 動 指 針 -----

1. 収集・運搬の効率的な行程管理、エコドライブの実践により、燃料消費を低減し二酸化炭素の抑制を図ります。
2. 受託した伐採木の再資源化・リサイクル率の向上を推進し、自社からの廃棄物排出量を削減します。
3. 処理場および事務所で使用する電力の節電を推進します。
4. 処理場および事務所で使用する水資源の節水を推進します。
5. 処理場および事務所で使用する紙資源の節減を推進します。
6. 周辺地域との協調・共生を図り、地域の一員として環境保全に努めます。
7. 事業活動および環境に関する法律、条例、規則および協定等を順守します。

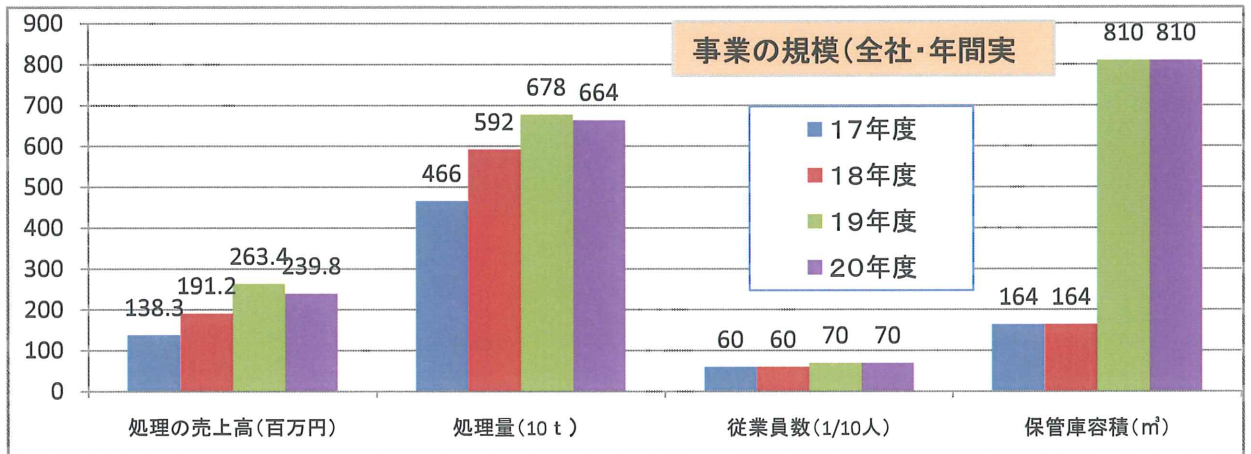
2008年01月07日

代表取締役社長

川崎 正一

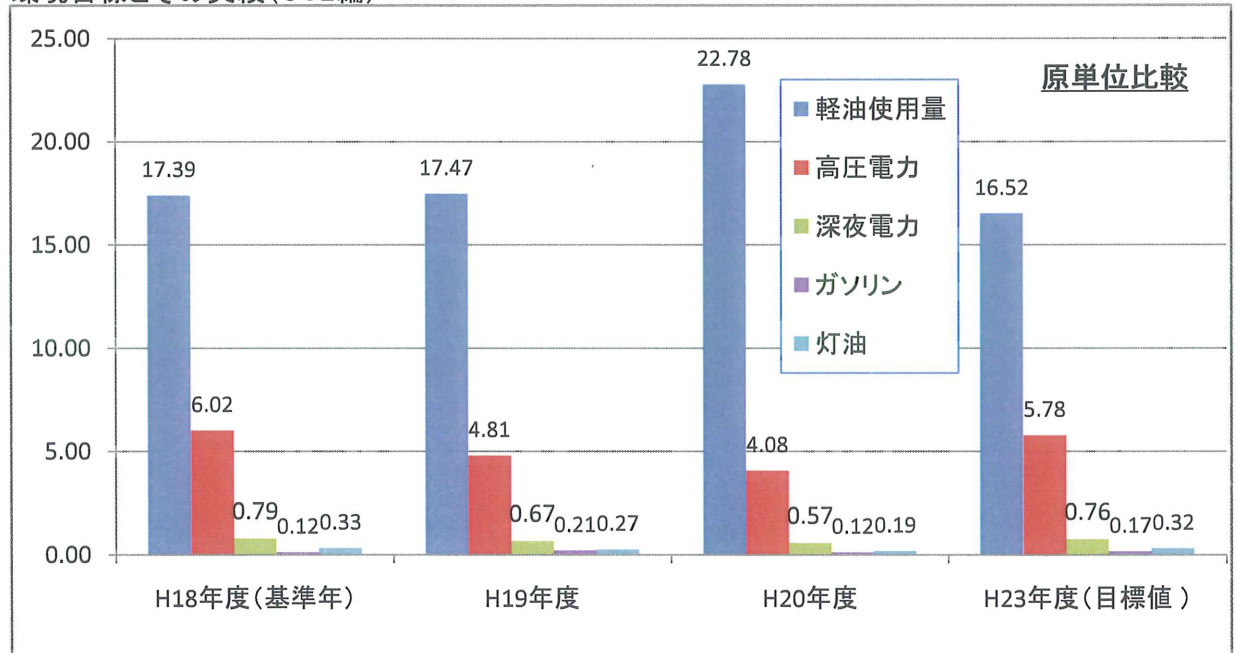
わが社の環境報告

1. 会社概要

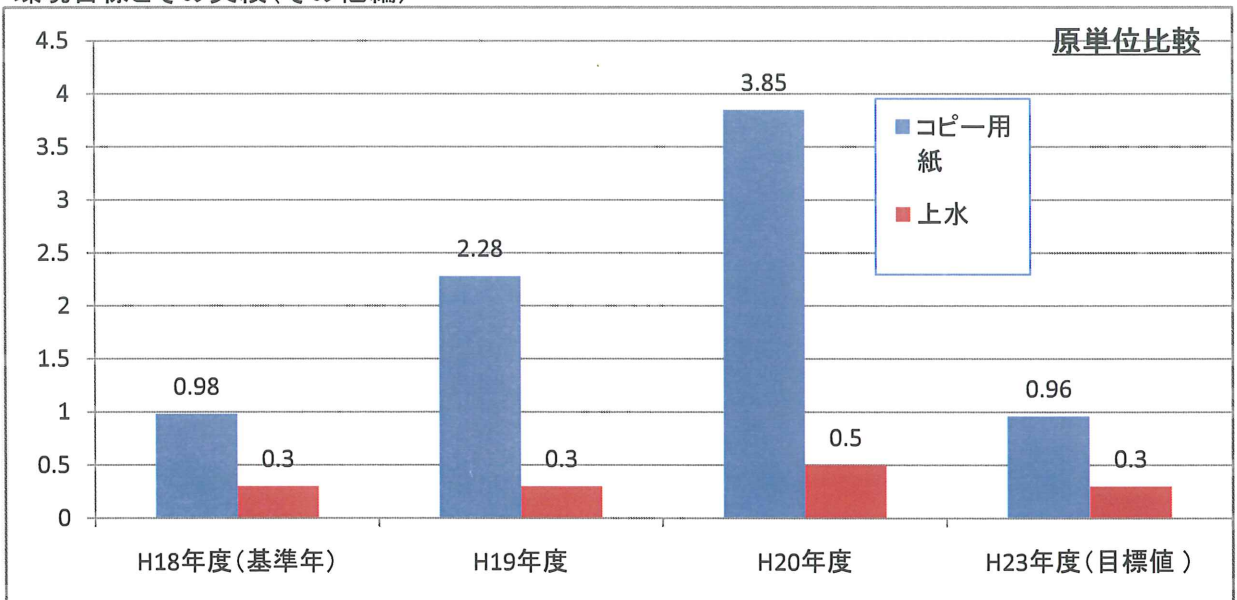


2. 環境活動レポート

① 環境目標とその実績(CO2編)



② 環境目標とその実績(その他編)



③ 環境活動の取組み結果の評価

目標項目	評価	コメント
軽油・灯油	△	収集運搬車 ①取扱高が多くなったので使用する車両を中型車から大型車に切り替え、さらに車両台数を2台から4台に増車したために原単価はもとより実使用量も大幅に増加してしまった。(実使用量;H19年度40,939ℓ/年→H20年度80,146ℓ/年)
		重機(バックホー、ローダー、破碎機) ①重機用の燃料は原単位あたりでも実使用量でも低減できた(実使用量;H19年度42,148ℓ/年→H20年度39,244ℓ/年)
電力	◎	①節電に対する社員の考え方は浸透してきている。 ②高圧電力(動力電源)は毎年低減できた(設備変更(炭化炉の廃止)はH18.4) ③深夜電力で電気温水器を導入して使用量を削減できた
事業系一廃	×	①全体的な減量の管理ができた。(45ℓのゴミ袋の数により管理) ②コピー用紙の低減については、業務内容の変化により削減できなかった(業務内容の変化;社内内部統制の導入及びEA21の導入(H19年度から)など)
一廃/産廃	◎	①従来の中間処理中に発生した木くずを売却することができたために近年廃棄物としての排出がなくなった
上水	×	①洗車水の節減は効果が出てきた。(高圧洗車機の使用による) ②来客者へ節水協力を求め実行している(トイレ、手洗いなど)

④ 今後の環境活動計画

※環境方針	目標項目	活動計画の内容
二酸化炭素の排出抑制	軽油・灯油	① 重機類 ・機種ごとの時間当たり燃料消費量の管理をする
		② 収集運搬車 ・車両ごとの運転日誌で距離および燃費確認をする
		③ 集積場状況のリアルな把握(量および天候など) ・収集回数の低減、積載量を満載になる様に工程を組む
		④ 破碎機等の冬場の暖気運転の短縮とカラ運転の低減を図る
		⑤ ストープの設定温度の見直しを図る(暖房設定温度18℃)
	電力	① 効率的な構内作業を推進する
		② 昼休み、残業時間帯の節電をする
		③ 蛍光灯を間引く
		④ 使用時以外の消灯の徹底 ・トイレ、洗面所、更衣室、工場などの消灯を徹底する
		⑤ 冷房の温度設定の見直しを図る ・冷房設定温度28℃
廃棄物等の排出抑制・リサイクル	一般廃棄物	① 事業系一般廃棄物の量をごみ袋数で管理する
		② コピー用紙の使用量の削減を図る ・コピー用紙裏面の再利用 ・紙ベースでなく電子データ化になれる
	産業廃棄物	① 中間処理中に発生する処理不能物(大口幹材、異形材等)を中間処理して売却する(二次廃棄物の発生ゼロ)
水資源量の削減	上水	① 水使用量の削減 ・車両の洗車の頻度の削減と洗車時の水管理 ・手洗い等の水圧の管理

⑤ 環境法規への違反、訴訟等の有無
平成21年9月16日現在同法の違反、訴訟等はない



いわて地球環境に
やさしい事業所

認定書

認定番号 20-3-25
 認定区分 ★★★★★
 事業所名 グリーンリサイクル株式会社 北上工場
 代表者名 常務取締役北上工場長 橋本 孝
 事業所の所在地 北上市相去町大松沢1-81

上記のとおりいわて地球環境にやさしい事業所
認定事業実施要領第5の規定により認定します

平成21年3月26日

岩手県知事

達増 拓也



様式第3号

認定番号第 2009-029 号

基準適合産業廃棄物処理業者認定証

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）
宮城県仙台市青葉区大町二丁目2番25号

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
グリーンリサイクル株式会社 代表取締役 川崎 正一

岩手県産業廃棄物処理業者育成センター業務規程第21条第5項の規定に基づき、認定を受けた産業廃棄物処理業者であることを証する。

平成21年 6月30日

岩手県産業廃棄物処理業者育成センター所長 門脇 生男



岩手県知事又は盛岡市長の許可を受けている産業廃棄物処理業の事業所		グリーンリサイクル株式会社北上工場	
許可の状況	許可の種類	産業廃棄物処理業	特別管理産業廃棄物処理業
岩手県知事許可	産業廃棄物処理業の区分	収集運搬（積替保管なし） 処分業（中間処理）	
	許可番号	収集運搬業 00300097418 処分業 00320097418	収集運搬業 処分業
盛岡市長許可	産業廃棄物処理業の区分	収集運搬（積替保管なし）	
	許可番号	収集運搬業 11000097418 処分業	収集運搬業 処分業
認定の区分		収集運搬 ★★ 中間処理 ★★ 県廃者基準を概ね満たしている	
認定の有効期間		平成21年6月30日から平成23年6月29日まで	

IGES



エコアクション21 認証・登録証

認証・登録番号 0003235

認証・登録事業者 グリーンリサイクル株式会社
北上工場
岩手県北上市相去町大松沢1-81

認証・登録の対象活動範囲 廃棄物の収集運搬・中間処理業（破碎）及び
リサイクル品の販売

関連事業所 なし

上記事業者は「エコアクション21 環境経営システム・環境活動レポートガイドライン
2004年版」（環境省）の要求事項に適合していることを証します

認証・登録日 2009年1月13日

有効期限 2011年1月12日

財団法人 地球環境戦略研究機関
理事長 浜中 裕徳